

事務局からのお知らせ

会員のみなさまへ逸早い情報をお伝えするために、あなたのメールアドレスの登録をお願いします。

携帯、パソコンから、件名のところにご自分のお名前だけ書いて事務局宛に送信してくだされば結構です。

事務局(黒瀬)アドレス

engeifukusi.fukuoka@hya.bbiq.jp

また、事務局からのメールは、BCCで一斉配信しておりますので、返信メールの時は、お名前も一緒にご連絡いただけると嬉しいです。



初級園芸福祉士養成講座 開講のお知らせ

園芸福祉の活動はじめてみませんか。

花や緑など、植物の効用をひとりで楽しめば・・・『趣味の園芸』。みんなで楽しめば・・・『園芸福祉』。みんなで活動すれば、仲間が増え、仲間と活動すれば、あなたも、地域や社会のおとなも子ども、おじいちゃんもおばあちゃんも、みんなが、もっともっと元気になるでしょう。

そして『園芸福祉』が大きな輪となり、街づくりへと広がっていきます。

第9回 初級園芸福祉士養成講座開催

と き 2012年5月19日(土)・20日(日)
6月2日(土)・3日(日)

ところ アイランドシティ中央公園内
ぐりんぐりん(福岡市東区香椎照葉4)

時間、参加費など詳細が決まり次第、会員のみなさまにお知らせしたいと思いますので、よろしくお願いたします。

「園芸福祉の庭」って?

園芸福祉ふくおかネットが、福岡市と管理協定を結び、年間を通して、園芸福祉の実践の場として運営している庭です。場所はアイランドシティ中央公園(福岡市東区香椎照葉4)にあります。

「定例会」はいつかしら?

この庭は、毎月1回、最終日曜日10:00~12:00に同ネット会員が集まって、庭の定例作業を実施しています。でも、このところ作業に参加する会員が少なくなってきたことから十分な管理ができなくなってきたのが現状です。また、近隣地域の会員が少ないことから夏季の灌水も十分ではなく、植物の生育にも影響がでています。

多少アクセスの問題などもあるため、近隣の方々の協力を得られるようにしたいと考え、3年前から「福岡市のインターシッ事業」の受入れ団体として参加し、希望者を募集していますが、なかなかリピーターまでには至らないようです。

花や緑など植物にふれあい、爽やかな初夏の風に吹かれ、仲間と一緒に「園芸福祉の庭」で癒やされながら、楽しい時間を過ごしてみませんか。英知溢れる会員のみなさまのアイデアと尽力で、ステキな時空間「園芸福祉の庭」で来園される方をおもてなししましょう。あなたの参加をお待ちしています。



アイランドシティ中央公園 「園芸福祉の庭」定例会のお知らせ

- ★ 毎月最終日曜日に除草や花の植栽など庭の手入れ作業をしています。
- ★ 次回は6月26日(日)10:00~12:00
みなさまの参加をお待ちしています。



4人娘?! 外遊記

**園芸福祉ふくおかネットのアダルト4人娘?!
が、6月1~13日・イギリスの旅『憧れの湖水地
方やコッツウォルズ』へ行ってきました。**

幾度となくBS放送で見ていた画面の風景に、まさか自分が立てるなど予想もしていませんでした。英会話?とんでもない! 中・高校で習った程度。でも4人寄れば文殊の知恵、おばさんパワーを発揮すれば「何とかなるんです!」。

初めの6日間は、阪急交通社「憧れのイギリス8日間」のツアー。詳~しく丁寧に説明してくれる添乗員さんについて行けば、言葉の問題もなく、気楽に楽しむことができました。

7日目はツアーから離団して4人フリーの旅。ロンドン2泊、コッツウォルズに3連泊(日本語の分かるイギリス人経営のB&B)。



イギリス珍道中の始まり

宿泊のホテルや交通機関などは、旅のリーダー山崎さんが、数か月前からネットで検索してくれてシミュレーションしていたのだが。地下鉄に乗ろうとしたら、切符の買い方、英語が分からない・・・。「何ていえばいいと?」「ワンデイ・チケット フォー プリーズ!」。知っている限りの英単語を並べて切符の購入成功! 「・・・フゥ〜」。このワンデイ・チケットはお得なチケットで、一日に何度乗っても、ゾーンが同じだと地下鉄・バスもオーケー。「電車はどれに乗ったらいいと?」「・・・」「今度はあなたが聞いてよ」「え〜!」。交替でいろんな人たちに単語を並べ立てただけの英語で聞きまくった。凄すぎ! アダルト4人組。

アクシデント発生!!

バスやタクシーでスノースヒル、ブロードウェイタワー、キフツゲイト、ヒドコートマナーハウス、ヘンリー8世の6番目の妻キャサリン城(カッスルルーム)など毎日庭などを見て回り「わ〜♪きゃ〜♪」「憧れの庭に私が居る」「テレビで見てた人に会えた」「サインしてもらえた〜」と感動の連続。ところが、ステキな庭を見るのに夢中になり、気づくと閉庭時間。「帰りの手はずがない!!」。慌てて庭のスタッフを探し、タクシーを呼んでもらう(もちろん片言の英語)というヒヤットとするアクシデントもありました(笑)。



3連泊したウイズリーの村からブロードウェイの町まで2時間の散歩。スーパーで夕食を調達したり、村のパブで英語のメニューが分からないまま、なんとかオーダーして美味しい夕食もいただきました。コッツウォルズ最後の日に出かけたウィンチカムでは、偶然見つけたジュリスと言う喫茶店(日本人親子が経営)でランチをいただき、山崎さんはオーナーの宮里樹里さんの著書「コッツウォルズでティルム」を購入し、サインをもらい、ちゃっかり一緒に写真まで撮ってもらい嬉しそう。ベスチャトーガーデン、キューガーデン、バッキンガム宮殿、ウインザー城、大英博物館、美術館、クイーンズメアリー、ロンドンアイなどたくさんの庭や城を見学しました。多少のハプニングはありましたが、帰る頃にはイギリスにも慣れ「ロングステイも可能かな〜?」と思えたイギリスの旅でした



旅人・・・山崎、二俣、米倉、松永
記・・・松永 加代子

◆あなたも活動紹介をしませんか？

個人やグループ、学校、地域などで行っている園芸活動をお知らせください。メールやお手紙に写真を添えてお送りください。

●送り先/〒810-0033 福岡市中央区小笹1-9-25

園芸福祉ふくおかネット事務局 黒瀬 恵子宛

Eメール/engeifukusi.fukuoka@hya.bbiq.jp



会員紹介



金澤 美恵子さん
(福岡市博多区在住)

実技講師として

去る5月24日(火)福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ・福岡市中央区荒戸)で行なわれた講座『作って育てて、生き生き生活』で、こけ玉作りの講師をさせていただきました。参加者26名、これだけ大勢の皆さんに教えるのは初めてでとても不安でした。自分なりに前もってシミュレーションもしていましたが、考えていたことの半分も伝えることが出来ず、同会員の山崎代表、黒瀬さん、嶋添さん、小山さんたちスタッフの方々にフォローしていただき無事に終わることができました。

そんな私のこけ玉作り講師でしたが、後日、ふくふくプラザより、下記のようなアンケートの集計結果が届きました。

○作っている時間は無心になって楽しめました。
○とても楽しかった！！いろいろな植物の育て方や楽しみ方を教えていただき、ありがとうございました。

○楽しく作れました。スタッフの方々も多くてスムーズでした。また講座をお願いします。
○初めてこけ玉を作りました。大事に育てます。
○大事に育てて、さっそく園芸福祉の勉強してみたい。

○わかりやすい説明でとても良かった。教えていただいて糸の巻き方が良く分かった。

など、参加者からの声をいただき思わず嬉しくなりました。いろいろと不安もありましたが「やって良かった。もっともっと勉強して、上手になりたい!」と思います。私は今まで自分で苔玉を作ったり、スタッフとして仲間に教えたりして来ましたが、今回のように講座の準備から講師まで全てを担当するのは初めて。事前の作業、特に苔探し・管理、苗の調達など、考えていた以上に大変な作業でした。チームワークがなくては出来ない事ばかり!!この事前の準備の大事さを体験出来たことは、今回一番の収穫でした。みなさま本当にありがとうございました。

園芸福祉ふくおかネット事務局

- TEL 090-8626-1586(黒瀬)
- E-mail engeifukusi.fukuoka@hya.bbiq.jp
- URL www.engeifukusi-fukuoka.net
- 〒810-0033 福岡市中央区小笹1-9-25
- ネット通信 花便り 編集者 米倉 治美・水島 修子(旧姓尾島)